

令和 8 年度事業計画

I. 令和 8 年度事業方針

1. 新たな時代における当協会の役割と対応

持続的未來への急速な危機感の高まりとともに、SDGs が政策としても推進され、30by30 への対応、人と自然が共生するネイチャーポジティブや2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みへの重要性は増しています。

これらに 대응するため、都市公園のみならず民有地等のオープンスペースとの連携等による緑の機能拡充を推進し、そして公民連携による効果的な整備・管理運営により、緑豊かな都市及び地域づくりを着実かつ迅速に進めることが、何よりも必要となっています。

公園緑地等の整備等を通じて緑豊かな都市と地域づくり、SDGs の推進、カーボンニュートラルの実現など、地球環境問題の解決に資する取り組みを実施している地方公共団体等の方々が主たる会員である当協会としては、会員及び緑関係団体の先導的・中核的な役割を担う機関として、新たな政策や制度及び先進的な取組事例等の情報をいち早く収集し、課題解決や具体的な取り組み手法等について調査・研究を進め、その成果で得られた新たな知見は、会員を主に対象とした機関誌、研修・講習会、ホームページ等で広く周知・普及に努めることにより、協会の役割・機能が持続的に発揮できるよう一層の向上に取り組みます。

2. 令和 8 年度事業の実施方針

(1) 公園緑地等の整備・管理運営を支援する事業

大都市における公園緑地等のあり方や課題に関する調査研究、地方公共団体や指定管理者等を対象とした公園緑地等の保全・整備・管理運営等に関する調査研究に取り組むとともに、公園緑地等の公民連携による整備・管理運営の取り組みを支援する「Park-PFI 推進ネットワーク (PPnet)」の運営を行い、公民連携の制度や手法について研究することを目的に設置された「公園緑地公民連携研究会」については、調査研究とその成果について提言活動を実施します。また、ICT を活用した公園緑地等の効率的な管理運営を推進するため、「公園管理情報マネジメントシステム (POSA システム)」について、より一層の活用の推進に努めます。

引き続き新たな時代に対応した公園緑地等に係わる受託調査事業や公園管理運営士認定事業に積極的に取り組み、公園緑地等の課題解決のための知見や情報の蓄積を図り各種事業に反映します。

(2) 情報の発信と交流の推進事業

機関誌「公園緑地」の発行、「みどりの日」の新聞掲載、ホームページ・メール配信、「公園緑地研究所調査研究報告(調査研究年報)」の発行等により公園緑地等の活用や活性化に関する各種情報の発信を行うとともに、公園緑地等に係る全国大会の開催や国際交流等の公益的活動に取り組みます。

(3) 人材の育成、知識・技術の普及・啓発事業

公園緑地等の保全・整備・管理運営等の専門的な知識や最新の行政施策等の情報提供、公園施設の事故防止や安全対策等の情報提供、新たな時代に対応した課題解決や先進的な取り組み等の情報提供を

目的とした講習会を開催します。その際、継続教育として造園 CPD(継続教育)に参加・協力し認定プログラムとしての認定を受けるとともに、公園緑地等に係る実務のための図書を発行します。

(4) 表彰・コンクールの実施

公園緑地等の発展に功績のあった個人・団体等の顕彰・表彰や、公園緑地等の保全・整備・管理運営等の新たな時代に対応した取り組みを表彰する都市公園等コンクールなどの公益的活動を実施します。

(5) 総会・理事会等

法令及び定款に基づき、定時社員総会及び理事会を適正に開催するなど、当協会の適切かつ円滑な運営に努めます。

II. 令和 8 年度事業計画

1. 公園緑地等の整備・管理運営を支援する事業

(1) 大都市における公園緑地等のあり方に関する調査研究

国土交通省の協力を得て、大都市（東京都、政令指定都市）と共同で、大都市の公園緑地等の現状を把握し、公園緑地行政に資するため、各都市から提案された課題について調査研究を行う「大都市都市公園機能実態共同調査」を実施します。

その成果については、「公園緑地研究所調査研究報告(調査研究年報)」に掲載するとともに会員向けホームページで公表し、研修・講習会等に反映します。

(2) 地方公共団体における公園緑地等の課題に関する調査研究

近年の公園緑地行政において、これまでの新規整備主体から再整備・管理運営といった転換期の中で、制度改正や公民の多様な連携、指定管理者制度の導入等、事業実現のための様々な対応課題を抱えています。

そのため、地方公共団体の公園緑地等に関する課題の発掘・調査研究・成果の共有を目的として、来年度のアンケート実施に向け、その実施内容の検討を行います。

(3) 「公園緑地公民連携研究会」の調査研究

公園緑地等の多様性を民間活力により最大限発揮させるため、公民連携の制度や手法について研究することを目的に設置した「公園緑地公民連携研究会」について、その成果を国への提言としてとりまとめるとともに、広く全国へ周知します。

(4) Park-PFI 推進支援ネットワーク (PPnet ピーピーネット) 事業

「公募設置管理制度 (Park-PFI)」に係る公民相互の情報を一元的に収集・発信することにより、制度の周知・普及と事業の実現化に寄与することを目的とし、平成 29 年度に設置した Park-PFI に係る情報のプラットフォームとなる「Park-PFI 推進支援ネットワーク (PPnet)」の運営について、利用者にとって効率的・効果的な Web サイトとして改善を図ります。

(5) 公園管理情報マネジメントシステム (POSA システム) 事業

DX 化の下支えとなる ICT を活用した公園緑地等の効率的な管理運営を推進するため、都市公園台帳と当該公園の維持管理情報や運営管理情報等を一元化し、行政向けの総合行政ネットワーク (LGWAN) に対応した「公園管理情報マネジメントシステム (POSA システム)」（クラウドサービスとして平成 22 年度運用開始）について、公園緑地等における DX 化推進の役割に鑑み、より一層の事業展開に努めます。

また、システム機能の改善や他の情報システムとの連携などを検討します。

(6) その他受託調査事業

公民連携による公園緑地等の効果的な整備・管理運営に係る調査業務や、ユニバーサルデザイン、グリーンインフラ等新たな時代に対応した調査業務に積極的に取り組み、公園緑地等の新たな課題解決のための知見や情報の蓄積を図るとともに、公園緑地等の整備・管理運営の進展に資する調査・研究に努めます。

また、公園緑地等の管理運営を円滑かつ効果的に推進するためのマネジメント能力を備えた人材の養成を目的とした「公園管理運営士」（(一財) 公園財団が設立）の認定実施機関として、試験問題の作成、試験の実施、合格者の認定・登録等の業務を実施します。

2. 情報の発信と交流の推進事業

(1) 公園緑地等に係る各種情報の発信

公園緑地等に係る諸課題の解決や、新たな政策・制度等の情報を機関誌、ホームページ、メール配信や「公園緑地研究所調査研究報告(調査研究年報)」の発行など様々な場を通じて会員向けに発信します。

1) 機関誌「公園緑地」の発行

公園緑地等に関する法令、予算、施策、課題、動向、事例等の最新情報を広く会員向けに提供するため、機関誌「公園緑地」第 87 巻第 1 号～第 5 号を発行します。

2) ホームページ、みどり関係ニュース、新聞等による情報の発信

① ホームページ及びメールによるみどり関係情報の発信

会員向けホームページ及び会員を主に対象としたメールを活用し、公園緑地等に関するトピックスや国土交通省、地方公共団体・緑関係団体の最新情報さらには地元イベントや実施施策など会員からの情報についても提供していきます。

ホームページでは機関誌「公園緑地」や調査研究資料等の閲覧など会員向けのサービスがより充実できるよう改善し運営するとともに、メールにて講習会の開催情報等を随時配信します。

② 「みどりの日」の新聞掲載による普及啓発活動の推進

広く一般市民に、都市の身近な公園や緑の大切さ、地球にやさしい環境づくりに対する意識の高揚を図ることを目的に、公園緑地等の役割や魅力を伝える記事等を、5 月 4 日の「みどりの日」に全国都市公園整備促進協議会と共催で新聞等に掲載等を行います。

③ 公園緑地相談室

会員を対象とした公園緑地等の計画・整備・管理に係る諸制度、事業手法等の相談に関する回答や関連情報等を提供します。

3) 公園緑地研究所調査研究報告の発行

各種調査研究事業等の成果を取りまとめた「公園緑地研究所調査研究報告(調査研究年報)」を発行し、会員向けホームページで公表します。

(2) 公園緑地等に係る公益的活動の取り組み

公園緑地関係団体等との連携・協力により公園緑地等の活用と活性化に資する諸活動や国際的な交流事業など、公益的活動に取り組みます。

1) 全国大会等の開催

① 令和8年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会の開催

全国各地で開催される都市緑化月間(10月)の行事の一つであり、また、GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラムに登録された活動として、2027年国際園芸博覧会開催の前年であることを踏まえた全国大会を開催します。その中で、近年の利用者ニーズの多様化、少子高齢化社会等の社会情勢、国・地方公共団体の厳しい財政状況下における効率的・効果的な公園緑地等の整備、管理運営に資するため、先進的な取り組み事例として一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会、全国1級造園施工管理技士の会、当協会の3団体が実施しているコンクールの優秀な受賞作品の発表を行います。

日 時：令和8年10月30日(金)

場 所：ニッショーホール(日本消防会館) 港区虎ノ門2-9-16

第一部：先進事例発表会

第二部：全国大会

② 公園緑地関係団体との連携・協働

公園緑地等に関係する団体が共有する課題等について相互の連携を強化し、効率的・効果的な解決を図るための協議会の事務局を務める他、当協会をはじめとした公園緑地等に関係する団体が実施する以下の諸活動に参加、協力します。

- ・第37回全国「みどりの愛護」のつどい
- ・都市緑化キャンペーン等緑化推進運動
- ・全国都市公園整備促進協議会(事務局:当協会)による整備促進活動
- ・大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会(事務局:当協会)による整備促進活動
- ・全国公園協会協議会の活動
- ・その他、まちづくり関係団体等によって組織されている団体の緑のまちづくり等に関する諸活動

③ 春季及び秋季の都市緑化推進運動等

春季における都市緑化推進運動及び秋季の都市緑化月間を中心として開催される国及び関係団体の行う以下の諸活動に協賛、協力します。

- ・令和8年度「春季における都市緑化推進運動」

- ・令和8年度「都市緑化月間」
- ・令和8年度「全国都市緑化祭」
- ・第43回「全国都市緑化フェア」
- ・第46回「緑の都市賞」
- ・第37回「緑の環境プラン大賞」
- ・第25回「緑化技術コンクール」
- ・令和8年度「まちづくり月間」
- ・第36回「全国花のまちづくりコンクール」
- ・その他全国各地で実施される都市緑化、都市公園に関する行催事

2) 国際交流の推進

① WUP ジャパンへの参加・協力

WUP ジャパンが実施する国際交流活動に参加・協力します。

※WUP ジャパン：世界の都市公園、オープンスペースおよびレクリエーション関連部門の国際的な代表組織である World Urban Parks の日本支部

② 2027年横浜国際園芸博覧会への参加・協力

GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラムに参加するとともに、機関誌「公園緑地」やホームページ等により GREEN×EXPO 2027 の周知を行うなど、引き続き 2027 年横浜国際園芸博覧会の活動に参加・協力します。

3. 人材の育成、知識・技術の普及・啓発事業

公園緑地等に関する調査、研究、企画、計画、設計、技術開発等や人材育成に資する以下の事業を実施します。

(1) 講習会等の開催

公園緑地等に関する知識と情報等を提供する「公園緑地総合講習会」、利用者や一般市民の注目度が高い公園緑地等の安全・安心に資する「安全・安心講習会」及び新たな時代に対応した「個別テーマ講習会」を開催します。その際、継続教育として造園 CPD 認定プログラムとしての認定を受けます。

1) 公園緑地総合講習会の開催

公園緑地等に関する基本となる専門的知識や最新情報の提供並びに必要な技術力の向上を目指し、より円滑な公園緑地等の整備と管理運営に資するよう地方公共団や指定管理者等の会員を主に対象とした講習会を開催します。

2) 安全・安心講習会の開催

遊具等の公園施設における事故防止、公園樹木の安全管理など、利用者や一般市民の注目度が高い各種安全対策について、地方公共団体や指定管理者等の会員を主に対象とした講習会を開催します。

3) 個別テーマ講習会の開催

公園緑地等の整備・管理運営に関するパークマネジメント情報の提供、Park-PFI 制度等の知識

習得、さらには多様化する苦情・クレーム等に関する対応方法、「緑の広域計画」、「緑の基本計画」策定への支援など、新たな時代に対応した個別テーマを題材として、公園緑地等に携わる民間事業者も含め会員を主に対象とした講習会を開催します。

(2) 造園 CPD（継続教育）への参加・協力

造園 CPD 協議会及び（公社）日本造園学会造園 CPD 推進委員会の運営に参加・協力し、講習会等を通じて会員を主に対象とした造園 CPD 単位取得につながる継続教育を実施します。

(3) 図書の発行等

会員を主に対象とした実務に寄与するための以下の図書の発行等を行います。

1) 令和 8 年度発行予定図書

- ・「都市公園法解説改訂版」
- ・「公園管理運営士認定試験過去問題集」
- ・「Park-PFI 実務の手引き改訂版（仮）」

2) 令和 8 年度執筆・改訂作業図書

- ・「造園施工管理（技術編・法規編）改訂作業」（R9 発行予定）
- ・「公園緑地マニュアル改訂作業」（R10 発行予定）

3) 既存図書販売管理

4. 表彰・コンクールの実施

(1) 表彰等の実施

公園緑地等の研究や国際的な交流及び公園緑地事業等の発展に多大な寄与をした者を顕彰・表彰するとともに、国及び他の緑関係団体が実施する表彰事業に協力します。

1) 第 48 回北村賞

公園緑地等における行政または調査、研究、計画、設計、管理・運営の理論等について顕著な功績があった者を顕彰する「北村賞」の表彰及び記念品の贈呈を行います。

2) 第 34 回佐藤国際交流賞

公園緑地等において、国際的な交流の推進に功績があった者を顕彰する「佐藤国際交流賞」の表彰及び記念品の贈呈を行います。

3) 第 34 回公園緑地功労賞

国、地方公共団体、公益法人等、主に会員の中から公園緑地事業または都市緑化事業等の実務に従事し、功績があった者を顕彰する「公園緑地功労賞」の表彰及び記念品の贈呈を行います。

4) 令和 8 年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動功労者表彰に対する協力

都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰に協力し、記念品の贈呈を行います。

5) 第47回公園緑地折下功労賞に対する協力

(公財) 都市計画協会が実施する「公園緑地折下功労賞」に協力し、副賞の贈呈を行います。

(2) 第42回都市公園等コンクールの実施

都市公園及び公共施設緑地、民間施設緑地等において「設計部門」、「施工部門」、「材料・工法・施設部門」、「管理運営部門」及び「特定テーマ部門」の5部門において、会員及び地方公共団体、民間事業者等の技術水準の向上を図るため「都市公園等コンクール」を実施し、優秀な作品を表彰します。

5. 総会・理事会等

(1) 総会の開催

令和8年度定時社員総会を令和8年6月12日(金)13時00分からホテルグランドアーク半蔵門で開催し、令和7年度事業報告、決算報告、理事の選任等を審議します。

(2) 理事会の開催

- 1) 令和8年度第1回理事会を令和8年5月13日(水)13時30分から当協会会議室で開催し、令和7年度事業報告、決算報告等を審議します。
- 2) 令和8年度第2回理事会を令和8年6月12日(金)令和8年度定時社員総会終了後にホテルグランドアーク半蔵門で開催し、会長、副会長及び常務理事を選定します。
- 3) 令和8年度第3回理事会を令和9年3月に開催し、令和9年度事業計画、収入支出予算等を審議します。
- 4) 必要に応じて理事会を開催します。